

別表1 産業ヒートポンプの種別毎に定める定額補助金額

種別			加熱能力※ 当たりの 補助金額 (円/kW)	
1.空冷ヒートポンプチラー			21,000	
2.循環加温式ヒートポンプ			21,000	
3.温水ヒート ポンプ	水熱源/水・空気 両熱源	循環式	温水出口温度:65℃未満	16,000
			温水出口温度:65℃以上 75℃未満	19,000
			温水出口温度:75℃以上	28,000
	一過式		26,000	
	空気熱源		42,000	
4.熱風ヒートポンプ			33,000	
5.蒸気発生ヒートポンプ			35,000	
6.施設園芸用ヒートポンプ	空冷式(直膨式に限る)		22,000	

<備考>

※ 加熱能力は、別表2に記載する基準表の測定条件下の値とする。
(別途公開している補助対象設備一覧の各設備の加熱能力は基準表の測定条件下の値)

別表2 産業ヒートポンプの種別毎に定める基準表

補助対象となる産業ヒートポンプ種別の範囲及び基準値は、下表の通りとする。

※ 下表の「対象範囲」の記載にかかわらず、HPTCJが過剰と判断した装備品は認められない場合がある。

▶ 対象範囲

種別	対象範囲
1.空冷ヒートポンプチラー(温水利用)	産業ヒートポンプ本体
2.循環加熱式ヒートポンプ	
3.温水ヒートポンプ(熱回収・水・空気熱源)	
4.熱風ヒートポンプ	
5.蒸気発生ヒートポンプ	
6.施設園芸用ヒートポンプ	室外機、室内機、リモコン

▶ 対象設備の基準値(1/3)

種別	熱源	方式	測定条件		基準値
			温水出口温度 (ΔT :温水入出口温度差)	外気温度	COP
1.空冷ヒートポンプチラー (温水利用)	空気熱源	循環式	45℃ (ΔT :7℃)	乾球温度: 7℃CDB 湿球温度: 6℃CWB	3.00

<備考>

- ※ 温水最高出口温度が45℃以上65℃未満の製品で、表に示す測定条件において、COPが基準値を満たすこと。
- ※ COP:測定条件におけるエネルギー消費効率(加熱能力)/(消費電力)

種別	熱源	方式	測定条件		加熱能力	基準値
			温水出口温度 (ΔT :温水入出口温度差)	外気温度		COP
2.循環加熱式 ヒートポンプ	空気熱源	循環式	60℃以上65℃以下 (ΔT :3℃以上7℃以下)	①[中間期] 乾球温度:16℃CDB 湿球温度:12℃CWB	10kW以下	2.15
					10kW超	3.09
				②[夏期] 乾球温度:25℃CDB 湿球温度:21℃CWB	10kW以下	2.50
					10kW超	3.09
				③[冬期] 乾球温度:7℃CDB 湿球温度:6℃CWB	10kW以下	2.00
					10kW超	2.10

<備考>

- ※ 温水最高出口温度が60℃以上の製品で、表に示す①～③のいずれかの測定条件において、COPが基準値を満たすこと。

別表2 産業ヒートポンプの種別毎に定める基準表

対象設備の基準値(2/3)

(つづき)

種別	熱源	方式	測定条件		加熱能力	基準値	
			温水出口温度 (ΔT :温水入出口温度差)	熱源水入口温度 /外気温度		COP	
3. 温水ヒートポンプ(熱回収・水・空気熱源)	水熱源	循環式	45℃以上65℃未満 (ΔT :5℃以上10℃以下)	12℃以上22℃未満	100kW以下	4.27	
					100kW超	3.79	
			65℃以上75℃未満 (ΔT :5℃以上10℃以下)	12℃以上22℃未満	0℃以下	-	2.75
					100kW以下	2.88	
			100kW超	3.19			
				75℃以上90℃未満 (ΔT :5℃以上10℃以下)	12℃以上22℃未満	-	2.20
		30℃以上40℃未満	-		3.38		
		90℃以上 (ΔT :5℃以上10℃以下)	12℃以上22℃未満	-	2.74		
			50℃以上	-	4.00		
		一過式	65℃以上75℃未満 (ΔT :48℃以上)	12℃以上22℃未満	-	4.23	
	50℃以上			-	10.19		
	75℃以上90℃未満 (ΔT :48℃以上)		30℃以上40℃未満	-	3.68		
	水・空気 両熱源	循環式	45℃以上65℃未満 (ΔT :5℃以上10℃以下)	5℃以上12℃未満	-	2.40	
			75℃以上90℃未満 (ΔT :5℃以上10℃以下)	12℃以上22℃未満	-	2.02	
一過式		65℃以上75℃未満 (ΔT :48℃以上)	12℃以上22℃未満	-	3.96		
空気熱源	一過式	75℃以上90℃未満 (ΔT :48℃以上)	[中間期] 乾球温度:16℃CDB 湿球温度:12℃CWB	-	3.45		

<備考>
 ※ 温水最高出口温度が45℃以上の製品で、表に示す測定条件において、COPが基準値を満たすこと。
 ※ 冷温同時取出し機能を有する製品は、測定条件下における加熱能力と冷却能力の合算値を消費電力で除した値が基準値を満たすこと。

別表2 産業ヒートポンプの種別毎に定める基準表

➤ 対象設備の基準値(3/3)

(つづき)

種別	熱源	方式	測定条件		基準値
			熱風供給温度	その他測定条件	COP
4. 熱風ヒートポンプ ※1	空気熱源	一過式	80℃以上100℃未満 空気入口温度:20℃	外気温度 乾球温度 25℃DB 相対湿度 70RH%	3.50
	水熱源	一過式	80℃以上100℃未満 空気入口温度:20℃	熱源水入口温度:30℃ 熱源水入出口温度差:5℃	3.44
		循環式	60℃ 空気入口温度:50℃	熱源水入口温度:30℃ 熱源水入出口温度差:5℃	3.50

<備考>

※1 熱風最高供給温度が80℃以上の製品で、表に示す測定条件において、COPが基準値を満たすこと。

種別	熱源	方式	測定条件		基準値
			蒸気供給温度	熱源水入口温度	COP
5.蒸気発生ヒートポンプ ※1	水熱源	一過式	120℃以上150℃未満	65℃以上	3.50
			150℃以上165℃未満	90℃	3.00
			165℃以上	70℃	2.46

<備考>

※1 蒸気最高供給温度が120℃以上の製品で、表の測定条件において、COPが基準値を満たすこと。

種別	性能区分	基準値
		COP
6.施設園芸用ヒートポンプ ※1	空冷式(直膨式に限る)	3.00 以上

<備考>

※1 施設園芸用途仕様(温度範囲:設定温度が10~25℃の範囲を含み、室内機が耐湿性、耐候性を有している)を備えた空冷式のもの。

COPは標準条件と低温条件の平均で加味するが、低温条件のみの暖房COPでも代用できるものとする。

なお、室内機の送風機が圧力型の場合、暖房COPに0.2を加算できるものとする。

■その他の注意事項

・基準値達成確認のため、性能区分の温度条件で計算したCOPが記載された製品カタログや仕様書を必ず添付すること。